

平成 28 年度

事業計画書

1 法人の概要

■ 設置する学校学科の名称および所在地

学校名	所在地
下 関 短 期 大 学	〒750-8508 山口県下関市桜山町1-1
下 関 短 期 大 学 付 属 高 等 学 校	〒750-8508 山口県下関市桜山町1-1
認定こども園 下関短期大学付属第一幼稚園	〒750-8508 山口県下関市桜山町1-1
認定こども園 下関短期大学付属第二幼稚園	〒750-0086 山口県下関市彦島塩浜町2-2-21

■ 設置する学校学科の入学定員と学生生徒園児数

【下関短期大学】

学 科 名	入学定員	入学者数	収容定員	学生数
栄 養 健 康 学 科	30	24	70	46
保 育 学 科	50	34	100	79
計	80	58	170	125

【付属高等学校】

学 科 名	募集定員	入学者数	収容定員	生徒数
普 通 科	80	47	240	116
くらしデザイン科	40	22	120	79
音 楽 科	—	—	40	13
計	120	69	400	208

【付属幼稚園】

学 校 名	入園定員	入園者数	収容定員	園児数
付属第一幼稚園	35	32	105	85
付属第二幼稚園	35	26	105	69

※平成28年5月1日現在

■ 役員・評議員・教職員の概要

【役員】

理事長	松井 忠夫	監事	吉岡 一生
理事	野中 宏司	監事	小倉 國雄
理事	河村 茂実		
理事	河野 光子		
理事	清成 昭典		
理事	沖田 哲義		
理事	山本 徹		
理事	岡本 博之		
理事	野村 忠司		

【評議員】 21名

【教職員の概要(専任)】

学 校 名	教 員	職 員	計
短 期 大 学	17	5	22
付 属 高 等 学 校	19	2	21
付 属 第 一 幼 稚 園	6	1	7
付 属 第 二 幼 稚 園	7	0	7
計	49	8	57

※平成28年5月1日現在

2 事業の概要

■ 基本方針

地域の教育機関としての認知度を高め、学園内の連携をより強化し、学生・生徒・園児の増加を図る。特に短期大学と高校の連携を深化させ、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。選択と集中の原理に基づき、費用対効果を考えた事業展開を実施する。

■ 【学園】

学園創立90周年記念式典を、平成28年10月に実施する。

■ 【短期大学】

1 特色ある学校づくり

- 建学の精神、教育理念の周知徹底を図り、豊かな人間性と高い実践力を持った栄養士、保育士、幼稚園教諭の育成に努める。
- 4つの観点から構成される3つのポリシーを完成させ、本学の特色ある教育方針をよりわかりやすいものにする。
- 担任制・ゼミ制・チューター制の推進により、学生の一人一人を大切にその就学力、リベラルアーツの向上に努め、学生の質の向上を図る。
- 「アクティブラーニング」を取り入れた授業改善・教育内容の精選を進め、教育の質の向上を図る。

2 地域貢献

- 学生の社会的活動による地域貢献（ボランティア活動・施設訪問等）の充実を図る。
- 地域活性化のための連携教育（食育推進事業・公開講座等）の推進を図る。
- 地域教育力向上のための支援活動の充実を図る。

3 学生募集活動

- 付属高校との連携一体化を次のとおり図り、募集活動の協働を進める。
付属高校くらしデザイン科調理コース・くらしデザインコースから栄養健康学科への進学
付属高校普通科保育コース・進学コース・音楽コースから保育学科への進学
- 短大生と高校生との部活動でのコラボレーションを図る。
- 地域に密着した、シンプルで分かりやすい募集活動を展開する。
- 地域の特定の高等学校を「特別推薦指定校」に指定し、より受験しやすい環境の整備に努める。

■ 【付属高等学校】

1 特色ある学校づくり

- 「日本一安心の学校」づくりを継承し、教職員・生徒が一体となって目標実現に努め、「入学させて安心」・「預けて安心」・「通って安心」の学校づくりに邁進する。
- 下関短期大学との連携・協働を強化し、地域の教育機関としての認知度を高める。

2 地域貢献

- 学校行事などを通して、地域との交流を深め、地域に愛され、地域に支持される学校を目指す。

3 生徒募集活動

- 生徒一人一人を大切に指導する学校としての地位を高め、高短一貫教育・スポーツ特待生の育成等短期大学付属高校の特性を最大限に活用した募集活動を展開する。
- 地域の学校づくりを徹底し、地域社会のニーズに合った学科コースの再編を実現する。特に普通科のコースの精選し、くらしデザイン科を調理科へ移行する。

■ 【付属幼稚園】

1 特色ある学校づくり

- 認定こども園に移行し、保護者の就労状況に関わりなく教育・保育を提供することができるようになるが、今まで以上に共通教育時間の質・内容の充実を図る。
- 園児が主役となる園づくりに努め、園児の個性を伸ばし、短期大学の栄養健康学科・保育学科のサポートを受けた幼児教育の推進に努める。

2 地域貢献

- 子育て相談や親子の交流の場など、地域の子育て支援の充実を図る。
- 地域・家庭のニーズに応えた一時預かり保育の充実を図る。

3 園児募集活動

- 短期大学付属幼稚園として他の幼稚園との差別化を図り、幼児教育のレベルの高さ、物的・人的な幼児教育のコンテンツをPRする。
- 幼稚園を開放した、未就園児体験保育の継続と充実を図る。

■ 主な施設・設備整備の概要

- 付属第一・第二幼稚園とも、平成29年度から0歳から2歳児の受け入れを開始する予定であるため、保育所機能部分の施設や給食・調理施設を増築する。
- 学生・生徒・園児にとって、快適な教育環境づくりを実現するため、整備・補修計画を立案し、年次的に実施する。

3 予算の概要

◆ 事業活動収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

		科目	予算額	前年度予算額	増減	増減率	摘要
教育活動収入の部	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	236,797,000	242,761,000	△ 5,964,000	△ 2.5%	※1
		手数料	2,475,000	2,420,000	55,000	2.3%	※2
		寄付金	0	0	0	-	
		経常費等補助金	184,032,000	164,156,000	19,876,000	12.1%	※3
		国庫補助金	44,000,000	43,000,000	1,000,000	2.3%	
		県費補助金	71,881,000	103,490,000	△ 31,609,000	△ 30.5%	
		市費補助金	40,000	17,666,000	△ 17,626,000	△ 99.8%	
		施設型給付費	68,111,000	0	68,111,000	-	
		付随事業収入	19,705,000	15,430,000	4,275,000	27.7%	※4
		雑収入	6,640,000	7,725,000	△ 1,085,000	△ 14.0%	※5
		教育活動収入計	449,649,000	432,492,000	17,157,000	4.0%	
教育活動支出の部	事業活動支出の部	人件費	319,795,000	289,580,000	30,215,000	10.4%	※6
		教職員人件費・役員報酬	315,880,000	289,100,000	26,780,000	9.3%	
		退職給与引当金・退職金	3,915,000	480,000	3,435,000	715.6%	
		教育研究経費	172,846,000	190,668,000	△ 17,822,000	△ 9.3%	※7
		(うち減価償却額)	(69,000,000)	(61,700,000)	(7,300,000)	11.8%	
		管理経費	42,442,000	41,526,000	916,000	2.2%	※8
		(うち減価償却額)	(5,290,000)	(6,760,000)	(△ 1,470,000)	△ 21.7%	
		徴収不能額等	1,300,000	1,300,000	0	0.0%	※9
		教育活動支出計	536,383,000	523,074,000	13,309,000	2.5%	
				教育活動収支差額	△ 86,734,000	△ 90,582,000	3,848,000
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	1,155,000	1,353,000	△ 198,000	△ 14.6%	※11
		その他の教育活動外収入	0	0	0	-	
		教育活動外収入計	1,155,000	1,353,000	△ 198,000	△ 14.6%	
	事業活動支出の部	借入金等利息	926,000	984,000	△ 58,000	△ 5.9%	※12
		その他の教育活動外支出	0	0	0	-	
		教育活動外支出計	926,000	984,000	△ 58,000	△ 5.9%	
		教育活動外収支差額	229,000	369,000	△ 140,000	△ 37.9%	※13
		経常収支差額	△ 86,505,000	△ 90,213,000	3,708,000	△ 4.1%	※14
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	0	-	
		その他の特別収入	77,876,000	1,950,000	75,926,000	3893.6%	※15
		特別収入計	77,876,000	1,950,000	75,926,000	3893.6%	
	事業活動支出の部	資産処分差額	0	13,300,000	△ 13,300,000	△ 100.0%	※16
		その他の特別支出	0	0	0	-	
		特別支出計	0	13,300,000	△ 13,300,000	△ 100.0%	
		特別収支差額	77,876,000	△ 11,350,000	89,226,000	△ 786.1%	※17
(予備費)		30,000,000	30,000,000	0	0.0%	※18	
		基本金組入前当年度収支差額	△ 38,629,000	△ 131,563,000	92,934,000	△ 70.6%	※19
		基本金組入額合計	△ 145,512,000	△ 169,561,000	24,049,000	△ 14.2%	※20
		当年度収支差額	△ 184,141,000	△ 301,124,000	116,983,000	△ 38.8%	※21
		前年度繰越収支差額	△ 861,321,000	△ 628,546,000	△ 232,775,000	37.0%	
		基本金取崩額	1,005,000	872,000	133,000	15.3%	※22
		翌年度繰越収支差額	△ 1,044,457,000	△ 928,798,000	△ 115,659,000	12.5%	
<参考>							
		事業活動収入計	528,680,000	435,795,000	92,885,000	21.3%	
		事業活動支出計	567,309,000	567,358,000	△ 49,000	△ 0.0%	

※1 学生生徒等納付金

2億3,679万円(596万円減) 各部門の前年度予算との増減は次のとおりです。
 短期大学 (665万円減) 付属高等学校 (554万円減)
 付属第一幼稚園 (240万円増) 付属第二幼稚園 (382万円増)

※2 手数料

247万円(5万円増)・・・主なものは短期大学、付属高等学校の入学検定料です。

※3 経常費補助金

1億8,403万円(1,987万円増)
 短期大学 【国庫】私立大学等経常費補助金4,400万円
 付属高等学校 【山口県】運営費補助金6,918万円, 学費軽減補助金269万円
 付属第一幼稚園 【施設型給付費】3,648万円
 付属第二幼稚園 【施設型給付費】3,162万円

※4 付随事業収入

1,970万円(427万円増)
 補助活動収入 1,079万円(3万円増)・・・付属第一・第二幼稚園の給食費収入、スクールバス収入を計上しています。
 受託事業収入 緊急雇用対策として山口県から委託された臨時訓練(保育士養成科)業務の委託料を計上しています。

※5 雑収入	664万円(108万円減)・・・山口県私学教育振興財団からの退職資金交付金を391万円、施設設備利用料(施設設備の賃借料収入等)257万円を計上しています。計上していません。
※6 人件費	3億1,979万円(3,021万円増)
教職員人件費・役員報酬	3億1,588万円(2,678万円増)・・・付属第一・第二幼稚園が認定こども園に移行するため、保育教諭を増員しています。
退職金	391万円(343万円増)・・・当年度退職予定者の退職金支給予定額を計上しています。
※7 教育研究経費	1億7,284万円(1,782万円減)・・・昨年度は1号館解体撤去費、渡り廊下補修工事費等を計上していたため、約1,800万円の減額となりました。
※8 管理経費	4,244万円(91万円増)
※9 徴収不能引当金繰入額	平成28年度授業料等の未収見込額のうち次年度に徴収不能見込みとなる推定額を計上しています。
※10 【教育活動収支差額】	経常的な収支のうち本業の教育活動の収支状況を表しています。 △8,673万円(384万円増)
※11 受取利息・配当金	115万円(19万円減)・・・預金利息・有価証券配当金等の見込額です。
※12 借入金等利息	92万円(5万円減)・・・日本私立学校振興共済事業団からの借入金の支払利息を計上しています。
※13 【教育活動外収支差額】	経常的な収支のうち財務活動の収支状況を表しています。 22万円(14万円減)
※14 【経常収支差額】	経常的な収支バランスを表しています。 △8,650万円(370万円増)
※15 その他の特別収入	7,787万円(8,922万円増)
施設設備補助金	7,592万円(7,592万円増)・・・付属第一・第二幼稚園の保育所機能部分の園舎増築に係る施設整備補助金7,500万円と、山口県から交付される耐震化促進利子補給金92万円を計上しています。
寄付金	195万円(増減なし)・・・法人振興会からの現物寄付金の予定額を計上しています。
※16 資産処分差額	昨年度は1号館取り壊しに係る未償却残高を計上していました。
※17 【特別収支差額】	資産の売却や処分等の臨時的な収支を表しています。 7,787万円(8,922万円増)
※18 予備費	3,000万円(増減なし)
※19 【基本金組入前当年度収支差額】	毎年の収支バランスを表しています。いわゆる帰属収支差額です。 経常収支差額が△8,650万円、特別収支差額が7,787万円、予備費3,000万円を差し引き、基本金組入前当年度収支差額は△3,862万円となる見込みです。
※20 基本金組入額合計	1億4,551万円(2,404万円減)・・・資産計上見込み額から除却予定資産の取得価格を差引いた額を部門別に計上しています。
※21 【当年度収支差額】	基本金組入前当年度収支差額が△3,862万円、基本金組入額合計が1億4,551万円となるため、平成28年度の収支差額は△1億8,414万円となる見込です。
※22 基本金取崩額	100万円(13万円増)・・・既に基本金に組入れている平成28年度除却予定資産の取得価格を部門別に計上しています。

◆ 資金収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位 円)

収入の部					
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	増減率	摘要
学生生徒等納付金収入	236,797,000	242,761,000	△ 5,964,000	△ 2.5%	
手数料収入	2,475,000	2,420,000	55,000	2.3%	
寄付金収入	0	0	0	-	
補助金収入	259,958,000	164,156,000	95,802,000	58.4%	
国庫補助金収入	94,000,000	43,000,000	51,000,000	118.6%	
県費補助金収入	72,807,000	103,490,000	△ 30,683,000	△ 29.6%	
市費補助金収入	25,040,000	17,666,000	7,374,000	41.7%	
施設型給付費収入	68,111,000	0	68,111,000	-	
資産売却収入	0	0	0	-	※1
付随事業・収益事業収入	19,705,000	15,430,000	4,275,000	27.7%	
受取利息・配当金収入	1,155,000	1,353,000	30,000	2.2%	
雑収入	6,640,000	2,725,000	3,915,000	143.7%	※1
借入金等収入	0	0	0	-	
前受金収入	35,825,000	36,325,000	△ 500,000	△ 1.4%	※2
その他の収入	152,509,000	260,029,000	△ 107,520,000	△ 41.3%	※3
資金収入調整勘定	△ 45,604,000	△ 41,242,000	△ 4,362,000	10.6%	※4
前年度繰越支払資金	490,592,248	473,999,149	16,593,099	3.5%	※5
収入の部合計	1,160,052,248	1,157,956,149	2,096,099	0.2%	
支出の部					
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	増減率	摘要
人件費支出	319,795,000	289,580,000	30,215,000	10.4%	※6
(教職員人件費・役員報酬)	315,880,000	289,100,000	26,780,000	9.3%	
(退職金支出)	3,915,000	480,000	3,435,000	715.6%	
教育研究経費支出	103,846,000	128,968,000	△ 25,122,000	△ 19.5%	
管理経費支出	37,152,000	34,766,000	2,386,000	6.9%	
借入金等利息支出	926,000	984,000	△ 58,000	△ 5.9%	
借入金等返済支出	4,610,000	4,630,000	△ 20,000	△ 0.4%	※7
施設関係支出	116,800,000	60,969,000	55,831,000	91.6%	※8
設備関係支出	29,744,000	10,548,000	19,196,000	182.0%	※9
資産運用支出	30,000,000	30,000,000	0	0.0%	※10
その他の支出	182,781,000	234,789,000	△ 52,008,000	△ 22.2%	※11
〔予 備 費〕	30,000,000	30,000,000	0	0.0%	※12
資金支出調整勘定	△ 17,207,000	△ 11,866,000	△ 5,341,000	45.0%	※13
翌年度繰越支払資金	321,605,248	344,588,149	△ 22,982,901	△ 6.7%	※14
支出の部合計	1,160,052,248	1,157,956,149	2,096,099	0.2%	

- ※1 雑収入 664万円(391万円増)・・・山口県退職金財団からの交付金391万円を計上しています。
- ※2 前受金収入 3,582万円(50万円減)・・・平成28年度末までに入金が見込まれる平成29年度の授業料・入学金等の見込み額を計上しています。
- ※3 その他の収入 1億6,418万円(9,584万円減)
前期末未収入金収入 423万円(1億1,638万円減)・・・平成27年度末において未収が見込まれる納付金、退職金財団からの交付金等の平成28年度入金予定額を計上しています。
- ※4 資金収入調整勘定 4,166万円(42万円減)
期末未収入金 571万円(391万円増)・・・平成28年度末に未収入の授業料等の見込額を計上しています。
前期末前受金 3,988万円(44万円減)・・・平成27年度末までに入金予定の平成28年度の授業料・入学金等納付金を計上しています。
- ※5 前年度繰越支払資金 4億9,059万円(1,659万円増)・・・平成27年度から繰越される現金預金の見込額です。
- ※6 人件費支出 3億1,979万円(3,021万円増)
退職金支出 391万円(343万円増)・・・平成28年度退職予定者の退職金支給見込み額を計上しています。
- ※7 借入金等返済支出 本館 I～IV期耐震補強工事に伴う借入金の当年度償還予定額を計上しています。
- ※8 施設関係支出 1億1,680万円(5,583万円増)・・・附属第一・第二幼稚園の保育所機能部分の園舎増築費用を計上しています。
- ※9 設備関係支出 2,974万円(1,919万円減)・・・増築する附属第一・第二幼稚園の調理室の厨房機器の取得費用、老朽化が進んでいる学内の空調設備更新費用等を計上しています。
- ※10 資産運用支出 3,000万円(増減なし)
有価証券購入支出 3,000万円(増減なし)・・・当年度の有価証券購入予定額を計上しています。
- ※11 その他の支出 1億8,741万円(4,737万円減)
前期末未払金支払支出 3,451万円(6,086万円減)・・・平成27年度末の未払金の平成28年度支払予定額を計上しています。
- ※12 予 備 費 3,000万円(増減なし)
- ※13 資金支出調整勘定 1,484万円(298万円減)
期末未払金 1,484万円(298万円減)・・・平成28年度末の未払金予定額を計上しています。
- ※14 翌年度繰越支払資金 3億2,160万円(2,298万円減)・・・平成29年度に繰越す現金預金残高の見込額です。